

平成30年度第2回青森警察署協議会議事録	
開催日時	平成30年10月18日(木) 午後3時00分～午後4時20分
開催場所	青森警察署4階講堂
出席	委員 鳴海会長以下6人
	警察署 署長以下10人
開催内容	
<p>1 開会</p> <p>2 協議会会長挨拶</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 青森警察署の活動状況について</p> <p>(2) 交通死亡事故検証</p> <p>(3) 交通死亡事故抑止対策(横断調査結果)</p> <p>5 委員からの意見要望、質問について</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地区で誰にも看取られず亡くなった方を発見し、非常にショックを受けたが、このようなケースの場合、警察で心のケアを行っていますか。</p> </div> <p>(回答) 警察では、犯罪被害者支援の一環として、犯罪被害者等に対し、「精神的被害に対する支援」を行っています。</p> <p>警察本部犯罪被害者支援室では、専門の心理カウンセラーを配置して、被害者等のカウンセリングを行っておりますが、このようなケースでも、被害者に準じてカウンセリングを受けることは可能です。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地区の住民が空き巣の被害に遭ったが、これをきっかけに、隣近所、声を掛け合い必ず鍵をかけ、見知らぬ人を町内で見かけたりすると情報を共有するよう心がけ、以前よりは防犯に力を入れるようになった。</p> </div> <p>(回答) 当署管内の最近3年間における住宅対象の侵入窃盗は、年間で30件から50件で推移しているものの、本年に至っては、その発生件数は大幅に減少しており、地域住民や関係機関・団体の方々との犯罪抑止に向けた各種取組により、一定の成果が見られたものと思います。</p> <p>また、住宅対象の侵入窃盗の被害のうち、本年9月末では6割、平成27年に至っては8割が無施錠で被害に遭っていることから、自宅に鍵を掛けることで盗難被害に遭う確率は大幅に軽減されます。</p> <p>引き続き関係機関・団体と連携して、鍵掛け広報を始めとする各種犯罪抑止対策を推進しつつ、「自分たちの地域は自分たちで守る」との自主防犯意識の高揚を図り、生活拠点である住宅の安全、安心の確保に努めていきます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地区の交差点で、以前は空き地だったが住宅が建ったため、非常に視認性が悪い。地区町会長から青森市にロードミラーの設置を依頼しているが、予算の関係もあるのか設置が遅れている。小中学校の通学路でもあり、早急な設置をお願いしたい。</p> </div> <p>(回答) 今年度のロードミラー設置について、交通診断を担当する青森市に確認し</p>	

たところ、「11月中旬に交通診断検討会で設置の可否について結論を出す」とのことであり、本件については、市から要望町会へ回答がなされます。

地域の住民の方が自宅で亡くなり、その際、病院に救急搬送され、その後、警察官から通帳、年金等を調べられた。事件性がなくても、警察で捜査をするのか。

(回答) 警察では、自宅などでお亡くなりになった方については、検視を行っており、犯罪性について判断するために、必要な捜査を行っていますので、御理解願います。

6 署長総括

7 閉会



会議の状況



議事の状況